



新発田市豊町2-3-3
TEL0254-22-4390

FAX 22-4705

2017.1.30
NO.2042

「仲間増やし」で奮闘!

広がる「マイナンバーへの不安!」

郵送された「確定申告書」を開いてビックリ。今回
の申告からマイナンバーの記載と確認書類の添付が
義務付けられていることに不安が広がっています。
「マイナンバーの相談は民商へ」の相談会チラシ
をみた会外の人からは「毎年、還付申告をして2~3
万円の税金が還ってくるが、今年の申告ではマイナ
ンバーを記載しないとだめだと聞いた。どうしたら
良いのかわからない。今年は還付申告できないのか」
などと、マイナンバーへの対応で相談が寄せられて
います。

「民商と一緒にマイナンバーの対応を!」

22日、「7人で「業者訪問行動」に取り組む

新発田民商は1月22日、「マイナンバーの対応は民
商と一緒に」「未記載でも申告書は受理」との国税庁
回答を多くの業者に広めようと、会員・業者への訪
問行動を行いました。長谷川会計・渡辺共済副理事長・
中村婦人部長など7人が参加、2人一組で20軒余り
の業者・会員を訪問し、対話をしました。

ある美容院では、「申告書が届いたので、開けてみ
たらやはりマイナンバーの記載欄があつた。まわり
には商工会議所の会員が多いが、『マイナンバー』を書
いていなくても大丈夫」とは教えてくれない。話して
みよう」と答えてくれました。

会員1人・商工新聞読者4人・共済1人増える!

22日の行動の中で、商売を辞めたが再び仕事を始
めた元会員が再入会しました。

また、猿橋支部の田之口支部長と事務局員が知り合
いの運送業者Aさんを訪問し、商工新聞の購読をす
すめようとした。しかし、残念ながらAさんはす
でに亡くなっていました。そこで、Aさんの息子さんに「商工新
聞の購読はどうですか?」と尋ねたら、「申告の事も
あるので、相談にのつて欲しい」と語り、快く読者にな
つてくれました。

稲葉副会長も紹介を受けた読者対象者を訪問・対話、
商工新聞を拡大しました。

**マイナンバー記載の強要を止めさせるために、
「商工新聞」を仲間の業者に広げましょう!**

今週の商工新聞...こゝもおすすめ

◆一面...マイナンバー 国税庁・未記載でも申告書受理
◆二面...納税の義務が消滅 兵庫・西宮民商
◆四面...広島・福山民商 業者青年がパーティー開催!

共済会理事会を開催 共済加入の増勢めざし、支部で訴えを!



1月19日、定例の共済会理事会を開き、6人が参加
しました。会議の中では、春の運動の目
標や取り組みについて相談し、各支部の
小集会・学習会で共済加入の訴えを強め
よう話し合いました。また、5月末に
向けて、会員・読者、共済会員の増勢を
めざすこととも意思統一しました。

参加者は「共済は健康で何もない時は、
負担が大きく感じるが、いざ入院した時は本当に助
かる。未加入の会員さんにも共済会の『助け合い』の
趣旨を理解してもらい、『入つて良かつた』と感じて
いる共済会に加入してもらいたい」と述べました。

また、「大腸がん検診で陽性者への再検査を共済役
員からも強く働きかけることが話し合われました。

松浦支部

松浦支部は1月21日、「自主計算・自主申告」活動
を前進させるため、支部主催の「申告学習会」を開催
して4人が参加しました。

学習会では、生命保険料控除など、控除計算の仕方
を学習。自分の「控除証明書」を見ながら「計算式」
にあてはめ、熱心に申告に取り組んでいました。
「これは経費になるのか?」「減価償却はどう計算
すればいいのか」「次回までにどんな資料が必要か」
などと、積極的な質問も寄せられ、熱気のある学習会
となりました。

本場「喜多方ラーメン」 婦人部で好評販売中!

和風ベースの「しょうゆ味」、コクのある「みそ味」

◎どちらも「五食入り」で900円

*役員・事務局にご注文下さい

今後の日程

- 2月2日...第3回財政委員会 夜7時 民商事務所
- 2月13日...婦人部三役会 夜7時 民商事務所
- 2月14日...弁護士による「法律相談」 午後 要予約